

歯学部 歯学科

問 1

本問題の出題の意図

本出題は添付の図について平均気温の変動に関する情報を適切に読み取り、分析・説明する能力を問う。また、分析結果をもとに考えられることを記述させ、理論的思考・表現能力を評価する。理論展開の方向は特に定めるものではなく、例えば、科学的知識をもとに気候変動の要因の分析や気候変動が地球環境・生態系に与える影響について論じる、あるいは歯科医療・歯科医学を志す者として気候変動による人体への影響を論じる等の多様性に対応する。論述内容に基づき、例えば以下の観点のいずれか、または複数について採点し、総合的な評価を行う。

・ 社会や科学の進歩への対応

・ 科学的な探究心

・ 社会性・協調性

・ 豊かな学識

・ 責任感・人間性

・ 独創性

歯学部 歯学科

問 2

本問題の出題の意図

「ありがとう」は感謝の気持ちを表す語である。本問題中の文章では、上司から部下への「ありがとう」の言葉を例にして、「ありがとう」と声をかけることの意義、および礼儀としての必要性を考えさせている。本問題では、文章を読んだ後、「ありがとう」に対しての受験生の考えを記述させる。

受験生には、「ありがとう」と声をかけること、もしくは「ありがとう」という気持ちを抱くことの意義、大切さ、必要性、もしくは効果等に関して、どう理解しているかを、単なる自身の経験の例示に留まることなく、分析的に論理的に記述されることを期待する。

問題中の文章を基盤にして、例として、「社会や組織の上下関係をそのまま当てはめることなく、相手も自分も一人の人間であるという気持ちを忘れず、「ありがとう」という気持ちを抱き「ありがとう」と声をかけることができることによって、人生の多くの場面で相手を幸福にし、自身の人間性を育み、豊かな人間関係を築くことができる。」等の記述の方向に展開させてもよい。

また、「ありがとう」という気持ちを抱き「ありがとう」と声をかけることができる人と、それらができない人を比較し、「ありがとう」の言葉や気持ちの大切さ、「ありがとう」が生み出す効果、および「ありがとう」の言葉や気持ちにより育まれる人間性・相互関係等に関して、分析的に記述されるのもよい。

一方で、受験生は将来医療人としての道を歩もうとしているため、医療人と患者との相互の関係の中で、「ありがとう」という言葉について考えられることに関して、多角的な視点を基にした意見の提起から収束的な結論へ導くよう記述を展開させてもよい。

解答は受験生によって様々な方向に展開されることが予測されるが、解答の中で、受験生の論理的な思考力と展開力、独創的な視点、瑞々しい想像力、将来医療人となるための責任感と豊かな人間性が読み取れる内容を期待する。

解答例又は出題の意図等

平成31(2019)年度 広島大学光り輝き入試 AO入試 (総合評価方式) 歯学部健康科学科口腔保健学専攻・口腔工学専攻

歯学部 口腔健康科学科

問 1

本問題の出題の意図

仕事以外の社会貢献に対する考え方を通じて、主体性、将来医療人になるために備えておかなければならない道徳心、人類愛、社会常識、豊かな人間性、積極性、国際感覚などが読み取れる解答を期待する。

解答例又は出題の意図等

平成31(2019)年度 広島大学光り輝き入試 AO入試 (総合評価方式) 歯学部健康科学科口腔保健学専攻・口腔工学専攻

歯学部 口腔健康科学科

問2

本問題の出題の意図

将来、医療人となり研究や臨床に携わる人材としての解答を期待している。仮想ではあるがバイオテクノロジーの進化によってもたらされる可能性のある不老不死を題材として、科学の発展によってもたらされるメリットとそこに生じるデメリットについて論理的でかつ独創性のある解答を求める。また、社会的な影響や倫理的側面、弱者に対する配慮などについても解答することを期待している。